

国立大学法人大阪大学大学院工学研究科との 包括連携協定について

益田市と国立大学法人大阪大学大学院工学研究科は、インフラマネジメントの高度化および持続可能な地域づくりの推進を目指し、次のとおり包括連携に関する協定を締結することといたしました。

記

1. 協定調印式

- (1) 日 時 令和 7 年 10 月 27 日（月）9：00～
- (2) 場 所 国立大学法人大阪大学大学院工学研究科 会議室

2. 出席者

益田市	市 長	山本 浩章
	建設部長	齋藤 晃信

国立大学法人大阪大学大学院 工学研究科	
大学院工学研究科長	大政 健史
社会基盤マネジメント学領域 教授	貝戸 清之

3. 内 容

- ① 9：00-10：00 協定調印式
- ② 10：00-12：00 協定趣旨説明会議
- ③ 13：30-15：00 益田市市長による学生に向けた講義

4. 協定内容（連携事項）

本協定により、益田市はインフラ管理に関する実務知見やデータを提供し、国立大学法人大阪大学大学院工学研究科は劣化予測技術や分析結果を提供します。

両者はこれらを活用してインフラ施策の高度化と教育・研究の充実を図り、建設部土木課とサステイナブル・インフラ研究センターが中心となって連携を進めます。

5. その他

大阪大学との申し合わせにより、事前・当日のメディア取材対応は行いません。協定締結後に式の実施報告を含めた取り組み紹介のプレスリリースを行う予定です。あらかじめご了承くださいませよう願いたします。なお、プレスリリースの日程につきましては、後日、改めてご連絡させていただきます。

以上。